



テーマ『明日に繋ごう奉仕の心』

第52代会長 馬場 文彦

2017-18年度（52年度）所感

テーマとして「明日に繋ごう奉仕の心」を掲げ、会員の皆様が多くの方々の奉仕活動に参加し、充実したロータリーライフであると同時にロータリアンとしての誇りと自信を持ち、地域社会から信頼される団体として発展を目指す事が大切であると考え、次の項目を中心としてクラブ運営を行いました。

- 1、社会奉仕事業として行なってきた、障がい者の皆さんに対する活動を継続し、地域社会に理解を深めるため、介助犬、聴導犬の育成支援及び啓蒙活動、芋掘り大会、ニコニコアート展の事業を実施する事。
- 2、クラブ運営の基本は、例会であることを認識し、健康例会を通じて健康クラブを目指すという目標を掲げ、健康や自然に関する外部卓話を取り入れ、楽しく有意義な例会を実施する事。
- 3、地域を大切にしたい思いを共有し、国分寺市の発展にも貢献出来るよう、地方創生事業、こくベジプロジェクトのリレー卓話、こくベジ弁当を例会時の昼食として提供する事。
- 4、若年層の会員加入による基盤拡大を図るため、正会員特別措置を導入しクラブ細則を変更する事。
- 5、親睦事業として、大相撲観戦の実施等。

上記事項を実行し、1年間を無事に過ごすことが出来ました。幹事、役員理事、会員皆様のご協力に感謝申し上げます。

活動記録

